

帳票詳細要件 生活保護システム

業務	共通・その他	画面確認機能	帳票名称	生活扶助基準額計算根拠調書	
No.	システム印字項目	必須	オプション	印字編集条件など	留意事項
1	変更年月日	○		・和暦で表記する。 ・「年 月 日」と表記する。	
2	認定年月日	○		・和暦で表記する。 ・「年 月 日」と表記する。	
3	ケース番号	○		・ケース番号を設定しない場合は、ブランクも可能である。 ・パラメタ等により初期設定が行える。	
4	世帯主氏名	○		・世帯主氏名を設定しない場合は、ブランクも可能である。 ・パラメタ等により初期設定が行える。	
5	認定区分	○		・「開始」「変更」「停止」「廃止」から該当する文言を表記する。	
6	No	○		・世帯の構成に応じて行数の増減が可能とする。	
7	氏名	○			
8	続柄	○		・該当区分を印字する。	
9	性別	○		・該当区分を印字する。	
10	年齢	○			
11	在宅/入院・施設	○		・基準を「居宅」、「入院」、「施設」から該当するものを表記する。 ・パラメタ等により初期設定が行える。	
12	級地	○		・級地区分を「1級地-1」、「1級地-2」、「2級地-1」、「2級地-2」、「3級地-1」、「3級地-2」から該当するものを表記する。 ・パラメタ等により初期設定が行える。	
13	冬季加算額	○			
14	第一類費①	○			
15	第二類費①	○			
16	第一類費②	○			
17	第二類費②	○			
18	第一類費③	○			
19	第二類費③	○			
20	経過的加算額	○			
21	特例加算額	○			
22	介護保険料	○			
23	加算種類	○		・加算種類を「障害者加算ア（居宅）」、「障害者加算ア（入院・入所）」、「障害者加算イ（居宅）」、「障害者加算イ（入院・入所）」、「重度障害者加算」、「家族介護加算」、「他人介護加算」、「母子加算」、「妊婦加算（妊娠6か月以上）」、「妊婦加算（妊娠6か月未満）」、「産婦加算」、「在宅患者加算」、「放射線障害者加算（1）」、「放射線障害者加算（2）」、「児童養育加算」、「介護施設入所者加算」、「介護保険料加算」から該当するものを表記する。 ・同じ世帯員につき、複数加算がある場合は、行を分けて表記する。	
24	加算額	○			
25	母子・児童養育 経過的加算	○			
26	冬季加算合計	○			
27	第一類費①減減率	○			
28	第二類費①減減率	○			
29	第一類費②減減率	○			
30	第二類費②減減率	○			
31	第一類費③減減率	○			
32	第二類費③減減率	○			
33	第一類費①減額幅	○		・「0.855」の固定値を表示する。	
34	第一類費①小計	○			

No.	システム印字項目	必須	オプション	印字編集条件など	留意事項
35	第二类費①小計	○			
36	第一類費②小計	○			
37	第二类費②小計	○			
38	第一類費③小計	○			
39	第二类費③小計	○			
40	第一類費①+第二类費①合計	○		・「第一類費①+第二类費①」×減額幅（0.855）の計算結果を表記する。 ・No39「第一類費①+第二类費①合計」、No40「第一類費②+第二类費②合計」、No41「第一類費③+第二类費③合計」の合計金額を比較し、最も大きい合計金額を太字で表記する。	
41	第一類費②+第二类費②合計	○		・No39「第一類費①+第二类費①合計」、No40「第一類費②+第二类費②合計」、No41「第一類費③+第二类費③合計」の合計金額を比較し、最も大きい合計金額を太字で表記する。	
42	第一類費③+第二类費③合計	○		・No39「第一類費①+第二类費①合計」、No40「第一類費②+第二类費②合計」、No41「第一類費③+第二类費③合計」の合計金額を比較し、最も大きい合計金額を太字で表記する。	
43	経過的加算合計	○			
44	特例加算額合計	○			
45	介護保険料合計	○			
46	加算合計額	○			
47	母子・児童養育 経過的加算 合計	○			
48	生活扶助基準額合計	○			
49	第一類費・第二类費 計	○		・No39「第一類費①+第二类費①合計」、No40「第一類費②+第二类費②合計」、No41「第一類費③+第二类費③合計」の合計金額を比較し、最も大きい合計金額を太字で表記する。	
50	期末一時扶助	○			
51	加算認定額 計	○		・No44「加算合計額」とNo45「母子・児童養育 経過的加算 合計」を合計した数値を表記する。	